

「埋蔵文化財」略して「まいぶん」！

その名のとおり、土に埋もれた文化財です。「遺跡」といった方が、なじみがあるかもしれません。私たちは、何百年何千年も前に活動した人びとの痕跡を、文化財保護法に基づき調査、記録し、未来につなげる大切なしごとにたずさわっています。しかし、こうした遺跡は、みなさんの生活のすぐ近くにあるのですが、私たちの活動とともにその内容があまり知られていません。今回、同様のしごとを行っている東海・北陸の8団体が、共同で「まいぶん」を知っていただく様々な企画を開催します。みなさんの身近にある「まいぶん」。この機会に、一度参加してみたいかがでしょうか。

特別展「黄泉つ国からー富山の古墳時代ー」開催中です！

黄泉つ国から
ー富山の古墳時代ー

令和5年 10/6(金) ▶ 令和6年 1/25(木)

【開館時間】 9:00～17:00
【休館日】 金曜日・11/6(月)・12/28(木)～1/5(金)

考古学の博物館
富山県埋蔵文化財センター
〒930-0115 富山県富山市茶屋町206-3 TEL 076-434-2814 / FAX 076-434-2859

入館無料

黄泉つ国からー富山の古墳時代ー

死者の魂が向かう黄泉つ国。古墳時代の人々は、王が亡くなった時、王を黄泉つ国へ送り出す葬送の儀式と、新王を立てる即位の儀式を古墳でおこなっていました。本展示では、富山県の主な古墳を取り上げ、棺に納められた副葬品と墳立て見つかった儀式の道具などを展示し、古墳時代の人々の姿に迫ります。

展示構成

プロローグ
黄泉つ国へ旅立つ様子を再現します。嘆き悲しむ人、飲食する人、歌い踊る人もいます。亡き王の棺には、愛用の短刀と甲(よろい)を納めます。

第1章
富山県の古墳をエリアごとに紹介します。各エリアは王の支配地域を想定しています。亡き王に捧げられた副葬品と墳丘等からの出土品を展示します。

第2章
最新の科学的研究を解説します。当センターで積極的に進めている古墳人骨のゲムム(DNAの全遺伝情報)解析を紹介します。

記念講演

<p>邪馬台国時代から古墳時代へー激動の3世紀の畿内と北陸ー</p> <p>講師：福豆田 佳男 氏 (大阪府立弥生文化博物館館長)</p> <p>日時：令和5年10月15日(日) 13:30～</p> <p>場所：当センター会議室</p>	<p>富山の古墳</p> <p>講師：高橋 浩二 氏 (富山大学人文学部教授)</p> <p>日時：令和5年11月12日(日) 13:30～</p> <p>場所：当センター会議室</p>	<p>『祭祀』で読むトヤマの古墳</p> <p>講師：岡本 淳一郎 (富山県埋蔵文化財センター調査課長)</p> <p>日時：令和5年12月10日(日) 13:30～</p> <p>場所：当センター会議室</p>
--	--	---

考古学の博物館
富山県埋蔵文化財センター
〒930-0115 富山県富山市茶屋町206-3 TEL 076-434-2814 FAX 076-434-2859

全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会 東海・北陸ブロック加盟機関

<p>① 富山県埋蔵文化財センター ところ 富山県富山市 茶屋町 206-3 でんわ 076-434-2814</p>	<p>② 福井県教育庁 埋蔵文化財調査センター ところ 福井県福井市 大畑町 97-21-3 でんわ 0776-53-7977</p>	<p>各団体の詳細はHPをご覧ください</p>
<p>③ 愛知県埋蔵文化財調査センター ところ 愛知県弥富市 前ヶ須町野方 802-24 でんわ 0567-67-4164</p>	<p>④ 三重県埋蔵文化財センター ところ 三重県多気郡 明和町竹川 503 でんわ 0596-52-1732</p>	<p>⑤ 東浦町郷土資料館 東浦町埋蔵文化財センター ところ 愛知県知多郡 東浦町大字石浜 字桜見台 18-4 でんわ 0562-82-1188</p>
<p>⑥ 安城市埋蔵文化財センター ところ 愛知県安城市 安城町城堀 30 でんわ 0566-77-4477</p>	<p>⑦ 津市埋蔵文化財センター ところ 三重県津市 安東町 1225 でんわ 059-229-0210</p>	<p>⑧ 松阪市文化財センター (はにわ館) ところ 三重県松阪市 外五曲町 1 でんわ 0598-26-7330</p>